

読者ニュース

2014年3月9日(日)1027号

柿田川の土砂の除去始まる

柿田橋の上流の100メートルくらいのところで県企業局の工業用水取水場のあたりに中州ができていましたが、国土交通省がその部分の土砂の除去を始めました。



雑草が茂り大きくなっている中州(夏)

この中州ができた原因は、大きな倒木が川の真ん中に沈んでおり、そこに土砂やごみなどがたまり中州となったものです。そのため川の流れが変わり、主に西側だけになってしまい、川幅が狭くなったために流速も早く川底が深くえぐれています。

これまでに、何度も国土交通省に対して共産党議員含め有志の議員で対策を求めていましたが、ここでようやく土砂の撤去が行われたものです。しかし、土砂がたまる原因の倒木の撤去は行われません。

電動バイクは150円で 250キロ走る!?

森野善広

最近、電動バイクを購入しました。中国製のもので、カタログによると一回の充電で約30円費用がかかります、約50km走ります。非

発行 日本共産党清水町支部
連絡先 森野善広 伏見 442-3 電 976-2747
吉川清里 徳倉 446-6 電 931-1662
Eメール morino618@thn.ne.jp

常に経済的で、環境にも優しいといえます。これから、電動バイクは普及していくと思われませんが、まだ短い距離ですが乗った感想をお知らせしたいと思います。

電動バイクには、ホンダ、スズキ、ヤマハのものを買うと3万円の補助金がついてきます。しかし、日本製のバイクは高く、ヤマハが25万円、スズキが31万円、ホンダは49万円もします。価格の面ではあまりエコとはいえませんが、それに対して中国製などは9万円くらいから15万円ですが、耐久性に心配があります。私のバイクは現在約300キロを走りましたが、どのくらい耐久性があるのかもまた報告したいと思います。

フル充電状態では、走りや加速は、エンジンバイクに引けをとりません。しかし、充電して走行距離が伸びると、加速や登坂が頼りなくなってきます。ストレスなく使えるのは一回の充電で30kmくらいでしょうか。

あと問題はバッテリーです。私のバイクは鉛シリコンバッテリーというのを積んでいます。電解質に希硫酸でなくシリコンを使います。転倒してもおぼろげな危険はありません。充電回数も鉛バッテリーよりも多くできます。4個つんでいますが、(6個のバイクもあります)4個2~3万円で購入できます。リチウム電池のほうが性能はいいのですが、価格が倍くらいです。バッテリーの寿命を1万キロとすると、そのつど2万円要りますから、実際の、維持費は150円で50キロメートルの走行というところでしょうか。



充電中